2025年度 中部アマチュアゴルフ選手権競技 本戦 追加・変更のローカルルール

CGA ローカルルールハードカードから以下のように追加・変更される。

追加

- 3. 異常なコース状態(動かせない障害物を含む)(規則 16)
 - (b)動かせない障害物
 - 6)5番ホールの防球ネット

規則 16.1 に基づいて救済を受ける場合、防球ネットの上、中、下を通さずに完全な救済のニヤレストポイントを決めなければならない。

- 7) 9番ホール左側のレッドペナルティーエリアの中にあるマンホールによる障害からの救済は、 次の修正と共に規則 16.1bに基づいて認められる:
 - ・基点: 完全な救済のニヤレストポイントはそのペナルティーエリアの中でなければならない。
 - ・基点から計測する救済エリアのサイズ:1クラブレングス。しかし、次の制限がある。
 - ・救済エリアの場所に関する制限:
 - > 球が止まっている同じペナルティーエリアの中でなければならない。
 - » 基点よりホールに近づいてはならない。
 - **》 その動かせない障害物によるすべての障害から完全に救済を受けなければならない。**

15. 移動

ラウンド中、プレーヤーは動力付きの移動機器に乗車してはならない。

ただし、次の場合は除く。

- ホールとホールの間の移動。
- 委員会が認めた場合や、事後承認された場合。
- ・ストロークと距離の罰に基づいてプレーする、あるいはプレーしたプレーヤー。

キャディは常に動力付きの移動機器に乗車することができる。

このローカルルールの違反の罰は、一般の罰(2罰打)

変更

- 3. 異常なコース状態(動かせない障害物を含む)(規則 16)
 - (b) 動かせない障害物
 - 5) 電磁誘導カート用の2本の軌道は、その全幅をもって1つのカート軌道(動かせない障害物)とみなす。プレーヤーの球がそのカート道路の上にある場合及び、意図するスイング区域が障害となる場合、規則 16.1b に基づく救済を受けなければならない。

一方、カート道路によってプレーヤーの意図するスタンス区域にのみ障害が生じる場合は、あるがままの状態でプレーするか、規則 16.1b に基づく救済を受けるかどうかはプレーヤーの選択である。

お知らせ

7番ホールのレッドペナルティーエリアにはドロップゾーンが設置されています。